

令和7年7月9日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム ひなたぼっこ・向横田

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和7年7月9日（水）

開催場所：ひなたぼっこ・向横田

出席者

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	0人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			4人

【行政からの連絡事項】

- ・暑い時期なので熱中症、食中毒に注意していただければと。市のメールを登録してもらおうと、熱中症注意の知らせが届きます。

ホームの近況・取り組み（令和7年5月16日～令和7年7月8日）

【入居者状況】

- ・ 入居者 8名（女性 8名）
- ・ 入退去 あり
- ・ 平均年齢 87.8歳
- ・ 平均介護度 1.3（介護度1～5名 介護度2～3名）

- ・ 入院 なし

【活動状況】

調理、洗濯干し、洗濯たたみ、散髪、各主治医往診、

ドライブ(益田市内、ゴミ捨て)、歌(嚙下体操)、早口言葉、名前書き、散歩、マッサージ、テレビ体操、お盆拭き、足上げ運動、立ち上がり運動、牛乳パック切り・束ねる、トランプ、袋たたみ、落し紙折り、台拭き、足のマッサージ、塗り絵、シーツ交換、ネーム貼り、家族様と電話で交流、新聞折り、読書、書き写し、メモ帳切り、新聞ゴミ箱折り、紙ちぎり、紙切り、廊下往復、指体操、口腔体操、面会、ゴミ捨て、モップかけ、居室掃除、廊下掃除、居間掃除、布切り、布たたみ、縫い物、日光浴、電話、荷物運び、食器洗い、包装紙たたみ、ペーパーたたみ、利用者様同士の団らん、玉入れゲーム、お経、じゃんけん、外泊、外出

家族・地域との関係

- ・ 日頃から散歩で出会うと声をかけてくださる。新聞紙を頂く。
- ・ 電話でのやりとりを行う。
- ・ 面会、外泊の実施

＊研修 （内部） 接遇・マナー研修

＊研修 （外部）

ヒヤリハット 事故報告

なし。

その他

『明誠高校実習（２名）』

- ・ グループホームでの仕事内容を見学や体験、実践を行い学んでもらう。

『入居者の物品の取り扱いについて』

ホームより

・補聴器を使用されている入居者の補聴器が、装着中に不明になる事案あり。何度か職員が代わる代わる探して本人のカバンの底から見つかるが、今までとは違う箇所に入れていて分かりにくかった。今後もどんなタイミングでなり得るか心配ですし、トイレに流す等も考えられる為、無くした時の保障はどうなるのでしょうか。

市役所より

・ほかの施設で同じ事案があるかを確認してみます。後日結果を連絡します。

地域住民より

・家族へありのまま伝えてどう対応するか相談したら良いのでは？

ホームより

・本社にも連絡しており、市役所からも参考となる事案が後日あると思うのでそれを踏まえながら家族と相談や調整を行っていこうと思います。

『風水害訓練を実施』

ホームより

・実際に避難先の M ランドへ行ってきました。事前に調整をしていただき助かりました。

地域住民より

・お役に立てて良かったです。移動時間はどれくらいでした？

ホームより

・今回は比較的元気な方 3 名と職員 2 名での移動で、車で出発してから M ランドに着くまでは 11 分です。他の車椅子等の方の避難となるともっと時間がかかると思います。

地域住民より

・M ランドに非常電源はありますか？

ホームより

- ・あります。非常時の電源以外にも、自動販売機も災害時は無料で飲めるようになるそうです。

市役所より

- ・益田市が停電になりましたが、ホームは大丈夫でしたか？

ホームより

- ・今回はわずかな時間で大丈夫でしたが、夏場は長時間になると災害と同じくらい大変です。冷房設備が全部使えなくなるので高齢の入居者が一番先に堪えます。

地域住民より

- ・梅雨明けしましたが、台風やゲリラ豪雨もあるので今後も注意してください。